AIガバナンスと品質マネジメントを統合する攻守連動リスクマネジメント

2026-10-6

DynamicRiskM. 代表 三島 浩一
（ダイナミックリスクマネジメント）

© 2026 DynamicRiskM.

<自己紹介>

DynamicRiskM. 代表　三島 浩一（リスク職人K.Mishima）
（ダイナミックリスクマネジメント）

【事業内容】

攻守連動リスクマネジメントの講演・研修・実践指南

【社歴】

東芝(1993/4~2000/12) → 東芝エレベータ(~2016/8) → 三菱電機(~2026/3)

【主な役職・活動】

株式会社 AI共創総研　AIリスク・品質マネジメント顧問

産業技術総合研究所 AI品質マネジメントイニシアティブ(AIQMI)　WG2主査

一般社団法人 企業研究会 品質革新マネジメントフォーラム　運営幹事

【ホームページ】

公式サイト：https://risk-artisan.com/

noteサイト：https://note.com/riskartisan

© 2026 DynamicRiskM.

どうして攻守連動リスクマネジメントが必要なのか

1950～1960年代
第1次AIブーム（推論と探索）

＜冬の時代＞

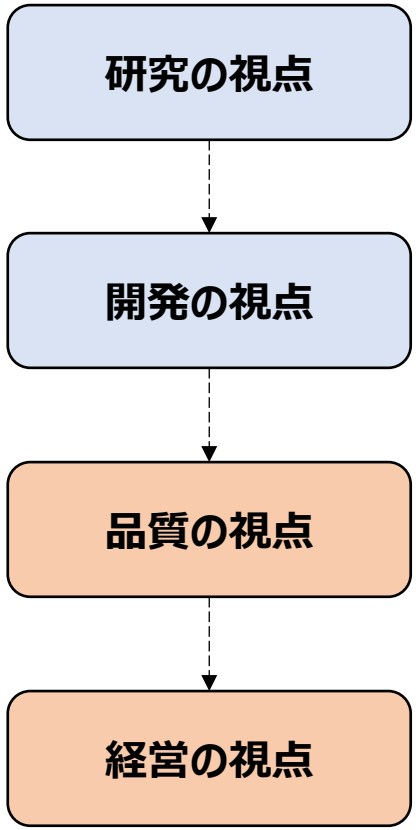
1980～1990年代
第2次AIブーム（知識表現）

＜冬の時代＞

2000年代～
第3次AIブーム（機械学習）

＜もう、冬の時代は来ない？＞

現在～
AIブームではなくAI時代へ
（LLM、AIエージェント）



学問的な研究の対象

実用への期待は薄かった

産業界で実用開始

既知の品質保証方法が使えた

産業界で実用拡大

品質保証方法に課題

経済・社会への影響拡大

企業の信頼を左右する
ガバナンスの在り方を再考

AIは、人がもたらす機会と脅威を増幅

◆企業価値を向上する機会に対し、攻めのアイデアと意思決定が必要

◆人間に代わってAIが引き起こす脅威に対し、守りの改革が必要

© 2026 DynamicRiskM.

どうして守りに偏り、しかも形骸化しがちなのか

QC導入から定着へ

製品（モノ）の品質

TQCからTQMへ

ビジネスプロセス（経営）の品質

◆QCを導入して製品（モノ）の品質を向上させた成功体験に依存

◆リスクを取らない判断が、困難なリスクから目を背ける判断に変質

リスクを取って挑戦し
コトづくりもやっていた

D.R.M.（ダイナミックリスクマネジメント）

顧客や社会が求める価値（コト）の品質

TQMの本質を理解し、時代に合わせて昇華 → 攻守連動リスクマネジメント

© 2026 DynamicRiskM.

開発・運用プロセスにおける攻守連動リスクマネジメント

対応方法が明確な課題・リスク ⟷ **知恵を絞って対応する課題・リスク**

基準に合っているか判定 ＋ 基準を仮決めして評価 ＋ 試行錯誤しながら合意



＋

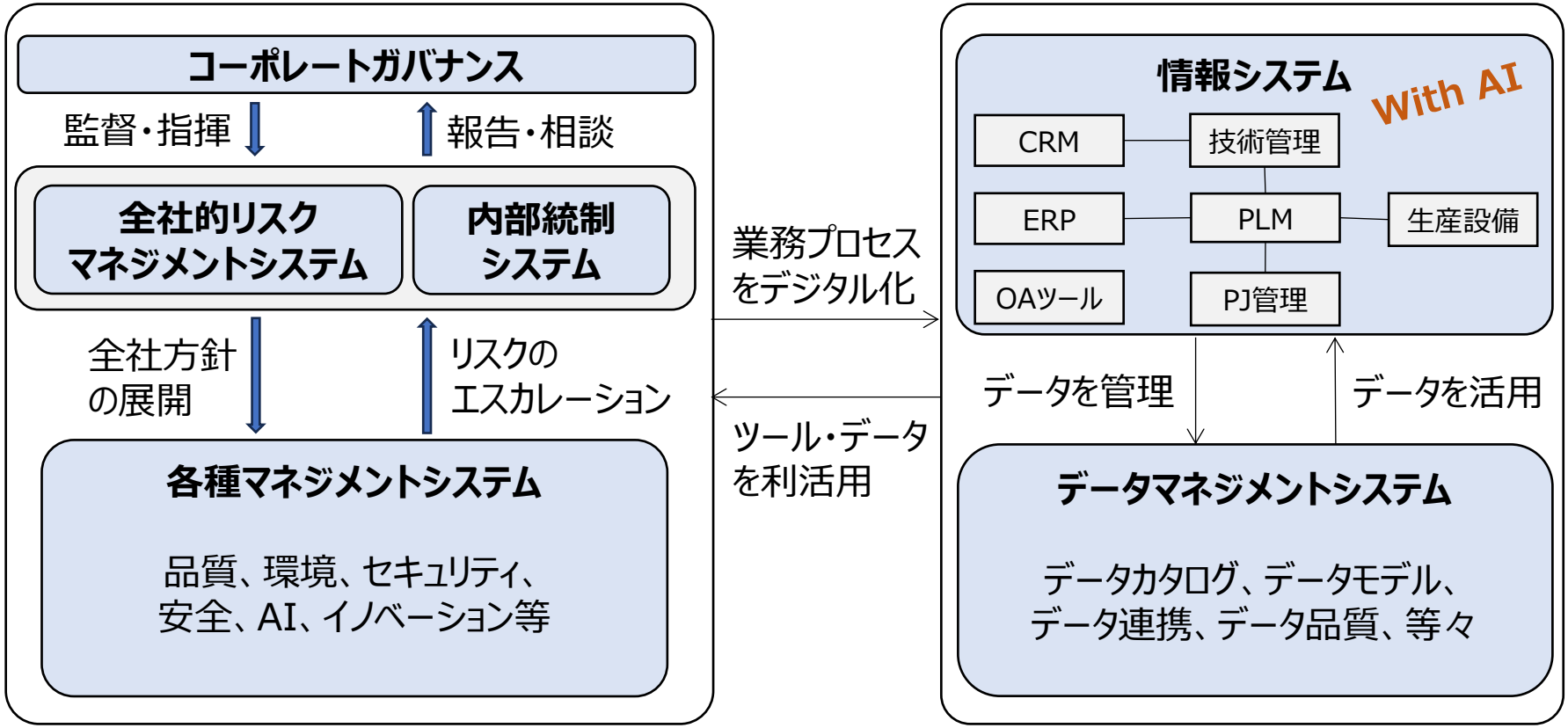


二つの方法論をつなぐ、攻守連動リスクマネジメント

© 2026 DynamicRiskM.

企業の仕組み全体における攻守連動リスクマネジメント

シンプルなルールにして人間が創造的に活動 ⟷ **デジタル技術を使って効率化・自動化**

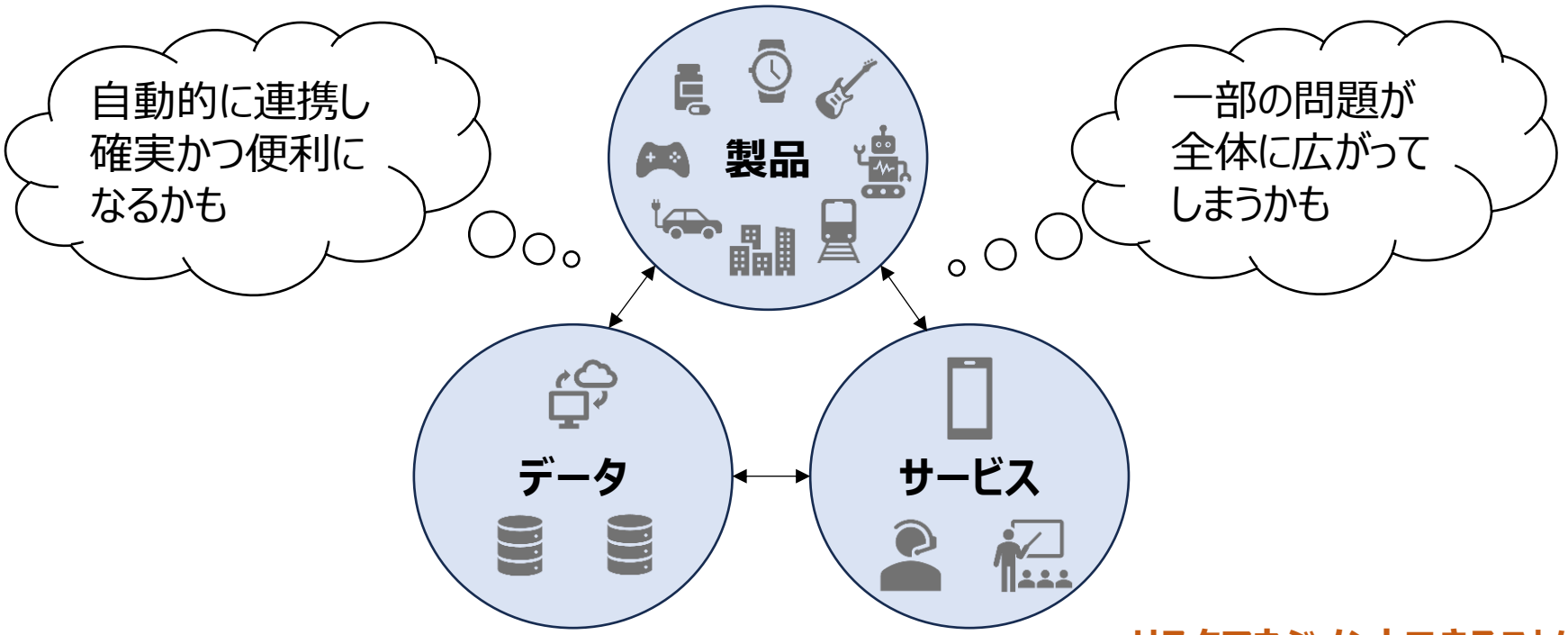


組織のあらゆる階層・役割をつなぐ、攻守連動リスクマネジメント

© 2026 DynamicRiskM.

エコシステム全体における攻守連動リスクマネジメント

良い影響を社会に広める ⟷ **悪い影響の広がりを防ぐ**



リスクマネジメントできることは
信頼を得るための条件

あらゆるステークホルダをつなぐ、攻守連動リスクマネジメント

© 2026 DynamicRiskM.

攻守連動リスクマネジメントには、幅広い知識・スキル・経験が必要

拠り所とする理論やフレームワーク

リベラルアーツ
（経済学、社会学、心理学、統計学、哲学、宗教、地政学、脳科学 等）

経営学
（戦略論、組織論、技術経営論、マーケティング論、U理論 等）

ヒューマンスキル
（コーチング、ファシリテーション、アサーション、ティーチング 等）

技術的知識・スキル
（システム・ソフトウェア、電気・電子、機械、材料、AI、量子 等）

工学的手法・方法論
（システム工学、ソフトウェア工学、信頼性工学、品質工学、QC7 等）

標準規格・知識体系・モデル
（マネジメントシステム規格、PMBOK、DMBOK、COSO-ERM 等）

実践ノウハウのカテゴリー

リスクマネジメント（リスク見極め）

リスクマネジメントを日頃から実践できる**仕組みが必要**

戦略マネジメント

プロセスマネジメント

継続的改善

リスクマネジメントを日頃から実践できるよう**仕組みを変革**

チェンジマネジメント

２～３年の実践を通じて習得できるように整理

© 2026 DynamicRiskM.

＜事業紹介＞Purpose・Mission・Vision・Value

Purpose

新時代のJapan Qualityを実現する

Mission

リスクから価値を生み出す人と組織を育てる

Vision

人とAIが支え合うガバナンスの未来をつくる

Value

ビジネスの現場で使える実践力

© 2026 DynamicRiskM.

＜事業紹介＞提供サービス

学びの三本柱

AIと共存する社会では、考える力の必要性が高まっています

楽しくて実践的な学びをリスク職人K.Mishimaが提供します

講演　抽象的な本質は普遍

もっと学びたいという気持ちを奮い立たせる機会です

研修　抽象と具体を結びつける訓練

新たな知を学び、使い方を習得して、行動を始める準備です

実践指南　具体的な手段を創意工夫

問いかけとフィードバック※を糸口に、実践知を育てる活動です

※ 個々の状況や文脈の中で対話することによって暗黙知を会得することができます

© 2026 DynamicRiskM.

ご清聴ありがとうございました

© 2026 DynamicRiskM.